



# 「来て、見て、触れて、深まる絆！」 いいいたて村文化祭

## 相馬農業高等学校飯館校 紅葉祭



▲相農飯館校「紅葉祭」では  
高校生が歌やダンスなどを披露



▶木のおもちゃ  
がいっぱい！木育  
キャラバン



▲外内手踊り  
保存会による  
笠踊り



▲飯館民謡同好会は「相馬二遍返し」  
などを披露



▶赤坂神楽団による  
「赤坂の神楽」

▲飯館フラクラブの  
華麗なフラダンス

## 第29回 飯館村 総合文化展



▲一閑張りを出品した  
やまゆり会が村長賞を  
受賞

▶までいな手仕事による  
力作が並びました



## さとう宗幸 いいいたて応援コンサート



▲さとう宗幸さん  
の透き通る歌声に  
涙を浮かべる人も

## いいいたての鼓動 — 演芸発表 —



▶縁起のいい大倉民俗  
芸能保存会の神楽



これまで「いいいたて秋まつり」として毎年開催されていた総合文化展が、2年ぶりに「いいいたて村文化祭」として10月7日・8日の両日、福島県文化センターで開催されました。館内では伝統芸能を始め、文化団体・スポーツ団体の発表や村民の文化作品の展示などが行われ、多くの観覧者にぎわいました。

初日は、大ホールで子どもたちの夏休み研修事業報告会があり、小学6年生による「沖縄でのまでの旅」、中学生による「イタリア研修」「オーストラリア研修」が報告されました。続く鈴鹿良一さんによる村の歴史講演会の後は、13団体による神楽や演舞、歌謡などの演芸発表に、会場は大盛り上がり。

その後夕刻からは、さとう宗幸さんによる応援コンサートがあり、「青葉城恋歌」やNHKの復興支援ソング「花は咲く」などが披露され、優しい歌声が来場者を癒しました。展示室には、村民の編み物や写真など800点余りの作

品展示があり、来場者を楽しませました。また、別室では東京おもちゃ美術館による「木育キャラバン」として、積み木や剣玉などの木のおもちゃで遊ぶコーナーも。このおもちゃは、全て村に寄贈されました。

2日目は、引き続き作品展と木育キャラバンが行われた他、大ホールで相馬農業高校飯館校の紅葉祭が催されました。参加者からは、「展示してある作品が素晴らしかった。みんな頑張っているんだと元気が出た」「久しぶりに地元の芸能を見るのができてうれしかった」と文化祭を楽しんだ声が聞かれました。